

静岡市監査委員協議会 会議録

会 議 令和7年度 第11回 監査委員定例協議会

開催日時 令和8年3月6日(金) 午前9時10分～午前10時15分

出席者 監査委員 深澤 俊昭、白鳥三和子、堀 努、石井 孝治

事務局長 杉田 陽子

書 記 柴 秀和

山田 和誠、山田 裕、上野 貴、蝦名 倫代

宇佐美亜希、袴田有美子、齋藤 升美

青野 洋平、神山 悟、谷 梓

会議内容

1 開会宣言 柴次長

2 例月現金出納検査等(1月分)

冒頭、山田参事から、会計管理者の実施した指定金融機関の検査結果について説明があった。

(1) 説明者等

ア 各種会計 青野係長(監査第3係)

イ 病院事業会計 山田参事(監査第1係)

ウ 簡易水道事業会計 宇佐美係長(監査第2係)

エ 水道事業会計 宇佐美係長(監査第2係)

オ 下水道事業会計 青野係長(監査第3係)

カ 農業集落排水事業会計 山田参事(監査第1係)

(2) 発言等

ア 各種会計

特になし

イ 病院事業会計

(深澤代表)

予算執行説明書(収入)において、入院収益の収入未済額が8億7,000万円余、外来収益の収入未済額が2億9,000万円余となっているが、このうち納入見込みがあるもの、又は納入見込みがないものというのは、どれくらいか。

(事務局)

確認する。

ウ 簡易水道事業会計

(深澤代表)

資金予算表の収入欄の一般会計補助金は、3条と4条の2種類ある。3条が収益的収支

に係る補助金、4条が資本的収支に係る補助金だと思うが、それぞれの補助金の目的を教えてください。また、2月、3月に支払いが分かれているが、どのような整理か。

(事務局)

一般会計補助金の目的には主に2種類ある。1つ目が、企業債元金償還と企業債利息支払のためのものである。元金償還に充てられるものは4条予算で、利息支払に充てられるものは3条予算で収入される。2つ目が、事業費を補填するため、いわゆる「赤字補填」のための補助金である。1月に調定され、3月に収入される予定の3条の補助金は、事業費補填のためのものである。それ以前に調定されたものは、企業債の元金償還、利息支払のための他会計補助金であると聞いている。

企業債に係る補助金は、元金償還、利息支払の時期に合わせて収入される。事業費の補填については、一般会計の資金運用の状況などを見ながら財政課と時期を調整していると思われる。

(深澤代表)

予算執行説明書(収入)の給水収益について、調定額の本月欄には記載がなく収入済額の本月欄には金額の記載がある。納入を通知するときに調定をしていると思うが、どのようなタイミングなのか教えてください。

(事務局)

簡易水道事業については、2か月に1回検針をしており、そのタイミングでまとまった金額の調定をしている。検針月は調定額が記載され、検針月でない月は調定額が記載されないこととなるが、料金を調定しなければならないことが判明した場合は随時調定をしているため、検針月でない月でも、少額の調定額が記載される月もある。

エ 水道事業会計

特になし

オ 下水道事業会計

(白鳥委員)

試算表の過年度営業未収金の貸方には、1月に限らず、11月及び12月においても200万円程度が計上されているが、これは、未収金が着実に回収されているということか。

(事務局)

そのとおりである。過年度営業未収金の貸方の主な内訳は、過年度の下水道使用料の徴収額である。徴収額は4月から月を追うごとに減少しているものの、1月においても200万円程度の徴収がある。

カ 農業集落排水事業会計

特になし

3 協議会議事

(1) 協議事項

ア 協第26号 令和7年度定期監査結果等報告書・指導事項について

(ア) 説明者

宇佐美係長

(イ) 要旨

議案集により説明

(ウ) 発言等

特になし

(エ) 結果

各監査委員が復命内容を吟味した結果、当該報告書は品質管理方針に規定された達成すべき水準を満たしていることを確認した。

深澤代表監査委員から承認の可否について諮ったところ、全員一致で承認された。

イ 協第27号 令和7年度定期監査（財産区）結果報告書について

(ア) 説明者

青野係長

(イ) 要旨

議案集により説明

(ウ) 発言等

特になし

(エ) 結果

各監査委員が復命内容を吟味した結果、当該報告書は品質管理方針に規定された達成すべき水準を満たしていることを確認した。

深澤代表監査委員から承認の可否について諮ったところ、全員一致で承認された。

ウ 協第28号 令和7年度工事監査結果報告書について

(ア) 説明者

青野係長

(イ) 要旨

議案集により説明

(ウ) 発言等

(堀委員)

小島陣屋跡便益施設建築工事において、西側隣地の玉石擁壁に変形が生じていることによる第三者の侵入防止については、既に現場で指導をして対応済みなのか。

(事務局)

工事担当部署に伝えており、第三者の侵入防止について対応済みである。

(エ) 結果

各監査委員が復命内容を吟味した結果、当該報告書は品質管理方針に規定された達成すべき水準を満たしていることを確認した。

深澤代表監査委員から承認の可否について諮ったところ、出席した監査委員の全員一致で承認された。

(2) その他連絡事項

ア 静岡市監査委員情報セキュリティポリシーの策定について・・・山田参事が説明

イ 令和7年度第10回定例協議会会議録の公表について・・・・・・山田参事が説明

ウ 3月・4月の日程について・・・・・・・・・・・・・・・・柴次長が説明

4 閉会宣言 柴次長